



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2017-2018年度 鯖江ロータリークラブ

2017-18年度 国際ロータリーテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 第2650地区スローガン

愛着と誇り



鯖江ロータリークラブ会長方針
できることから始めてみましょう
「クラブの改革」と「人道奉仕」
会長 大島 恒彦

第2835回
2/2(金)

2月第1例会
点鐘: 12:30

テーマ 「油団について」

卓話 牧野 友美 会員

第2836回
2/16(金)

2月第2例会
点鐘: 12:30

テーマ 「鯖江市のごみの状況」

卓話 鯖江市環境政策課課長 鯖江市ゴミ問題懇話会会長
田中 健一郎様・帰山 順子様

第2837回
2/23(金)

2月第3例会
点鐘: 12:30

テーマ 「クリーニングという仕事パート2」

卓話 佐野 優 様

四つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

出席率72.1%

2/2(金)
第2835回
例会報告

注:2月9日予定の 国際交流座談会
は 中止となりました

鯖江商工会議所 4階大ホール

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
国 歌 斉 唱
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
「奉仕の理想」
僕 の RC、私 の RC、み ん な の RC
会 長 の 時 間
結 婚 ・ 誕 生 ・ 勤 続 祝 い
幹 事 報 告 等
閉 会 点 鐘

僕のRC,私のRC,みんなのRC



牧野 友美 会員

酒井^芳会員と窪田会員にRCへ誘われた時、桑原会長に、「綱領規約はありますか」と尋ねると、「あります。4つのテストです」と

答えられ、4行で終わりで短いなあと思いました。「規約は?」と問うと、鯖江RC規約を見せられ、「あ、これですか、国際RCの規約は?」と聞くと、「ありません。各RCが集まって、国際RCがあるのです」と言われ、面白いな~と思いました。4つのテストも気に入って、入会させていただくと、先輩ロータリアンが大変良くしてくださって、居心地が良かったものですからズルズル今日まで来ています。窪田会員に10年はいて欲しいと言われ、70歳までは頑張ります。酒井会員に次年度幹事をして欲しいと言われ、お世話になった恩返しにとさせていただきますことになりました。

会長挨拶



大島 恒彦 会長

ニュースで、サントリースピリッツ(サントリーウイスキー)が2011年に売り出したシングルモルトウイスキーの「山崎50年」が

1月27日の香港でオークションにかけられ、3250万円で落札された記事が出ていました。出品者と落札者は非公開です。主催した老舗のオークション会社サザビーズの日本法人によると国産ウイスキーの落札額としては過去最高額だそうです。「山崎50年」はサントリースピリッツが2011年に1本100万円で、150本限定発売したもので、50年以上熟成させた原酒を使ったことで話題になったものです。

最近国産ウイスキーが世界的に人気で、高価で取引される傾向にあるそうですが、特に「竹鶴」と「余市」の銘柄に人気があるそうです。では人気が高いのはなぜか。国内においては、2014~2015

年のNHKの朝ドラ「マッサン」の影響で国産のウイスキーが再評価されました。一方海外では、味の決め手となるのがブレンドだそうですが、海外では日本のブレンドの技術が高い、だから旨いと高い評価を得ています。

「なぜウイスキーを作る際にブレンドする必要があるのか?それは一つの樽のウイスキーだけだと味の個性が強すぎるので、それぞれの原酒の個性を活かし、さまざまなウイスキーを混ぜ合わせて、香や味を調和させておいしいウイスキーを作りだすそうです。一般に売られているモルトウイスキーは1本当たり10種類以上の原酒がブレンドされているようで、ニッカウキスキーのブレンドは1日150種類のウイスキーをテイストしブレンドするとの事です。

日本のウイスキーの歴史は、ニッカウキスキーの創業者竹鶴政孝さんが本場スコットランドから日本へウイスキーの製法技術を持ち帰ってから90年余りです。スコットランドにウイスキーの製法が伝えられたのは12~13世紀だと言われています。日本のウイスキー造りの歴史は90年ですが、スコットランドの900年にも及ぶウイスキー造りの歴史に肩を並べようとしていることは、日本の技術力の高さが証明されたものと思います。改めて日本のもの造りの凄さに感心させられたニュースでした。

奉仕プロジェクト

「こどもエコクラブ活動交流会」WS
いなわら体験タペストリーづくりに協力

日 時: 2月3日(土) 8:50~12:30

会 場: 鯖江市禰陽会館

参加者: 約380名(小学生130・スタッフ250)鯖江RC6名

内 容: 市内の小学生が初めて会った人たちとグループを組み、環境の大切さをいろうんな体験をしながら学ぶ交流会(10のワークショップを2か所体験)



誕生祝い



橋本 政宣	会員
小淵 洋治	会員
園 幸雄	会員
牧野 友美	会員
西尾 俊一	会員

勤続表彰



田村 康夫	会員
窪田 健一	会員
深見 泰和	会員
牧野 友美	会員
野呂 和夫	会員
野中 敏昭	会員
瀧谷 えみ子	会員
梅田 吉巨	会員

卓話 牧野 友美 会員

テーマ 「油団について」



これは、江戸時代の宣伝チラシです。この中に「高級朝鮮製油団8畳・・・」と出ておまして、今のお金に換算しますと、半額くらいの値段で出ています。この時代に朝鮮で作って日本に輸入することはまずありえないので、恐らく日本に住んでいる朝鮮人が作ったのであろうと考えています。油団のルーツは、「オンドル」だろうと言われています。取材を受けた時にその話をしたら、「オンドル」を取材したことのある方がいて、日本で「オンドル」が残っているのは、八ヶ岳にある1か所のみで、仕組みは土で煙を使って床暖をするわけですけど、その土の上に土と紙の繊維を混ぜたものを置いて、その上に朝鮮で漉かれた紙を敷き、油を敷いて仕上げに豆の汁を敷くと書いてあります。もう「オンドル」を作る職人が韓国にはいません。わずかに高級な旅館(ホテル)のスイートには「オンドル」があると聞きました。「オンドル」と「油団」の作り方は、工程がよく似ていて、最後に豆汁を敷くと書いてある所が、私どもの豆腐をつぶして最後に艶出しの為に敷くところと同じく、大豆を使っています。(タンパク質でコーティング)

韓国ドラマに出てくる皇族の部屋に「オンドル」の茶色い敷物をよく見かけます。オンドルも油団も出来上がりは黄色いのですが、時がたつと油の酸化作用によって、茶色に変化します。油団は10枚もの紙を重ねて油を付けますので、油がしみ込んで黄色くなります。それを天日干しで乾かすのですが、茶色に変化します。天日干しが終わって部屋に入ると、また黄色に戻ります。なぜ色が変わるのかよく分かりません。また、何で涼しいのかとよく聞かれますが、それも分かりません。工業試験所で聞くと、油団の表面がコーティングされて固いから、熱伝導率が高いからじゃないのかという返事がありました。ですが、それですと鉄板や石のほうが硬くて涼しいはず、夏に作業場が42℃あるときに丁度作業場の隅にアクリル板が置いてあったので、その上にしばらく寝ころび、その後油団に寝ころんでみたところ、全然違う事が分かりました。油団の方は、ひんやり感が持続したのです。何故ひんやり感が持続するのか考えてみますと、表面はコーティングされていて、裏側の厚いところは空気の層がいっぱいあるからだだと思います。紙と紙を貼り合わせる時、内バケで繊維を絡め、紙を乗せてまた繊維を絡め・・・の繰り返しで、貼っていくわけですが、のりの周りの水のあった場所が乾いて空洞となり、空気の層になったと思われます。

私のテレビを見て、油団を作り始めた人が静岡にいらっしゃるけど、その人からいきなりFAXを送ってきまして、「このやり方が分からない、これはどういう風にやっているんだ」と簡条書きで送ってきましてから、無視しました。私どもは人に習うとき、FAXやメールでぱっと質問したりしないです。まず、寄せていただいてもいいですかのお伺いを立てて、相手さんのご都合を伺い、お茶菓子もって頭下げて自分の足で出かけ

ました。ところが、その方にYテレビが取材に行こうとしたら、自分では説明できないので、牧野さんの所へ行って欲しいと言われて来ましたとの事です。インターネットでその人を調べたら、のりでなくボンドを使っていると知り、大丈夫かなと心配しました。ボンドは酸性なので、劣化も早く、作業も実に油団の作り方とは全く違っていて、こういう人には教えられないなと思いました。

宮城刑務所からもお手紙を頂き、「僕は5年間表具をやっているし、いろんなことが出来るので、今度油団にチャレンジしたいので教えてください」という事でした。5年なんて、修行のうちに入りません。10年経って初めてプロになるので、5年だとお金をもらえるようなものではないです。考え違いをしているという事で却下です。この間から福井刑務所に行きまして、そこは初犯の方の刑務所なので、5年も刑務所にいる人は来れないな、来れるなら教えてもいいけど・・・と思っています。



油団は、私で3代目です。初代が豊の「野田油団」の作業を1・2時間見せてもらうだけで、当時の大工手間賃(今でいうと2万5千円)を払って見てきました。工程は12~13工程という事ですから、かなりの額を払って習得したという事です。それを皆さんに簡単に教えています。というのは、自分の代で油団は終わると思っていて、(息子が継いでくれると思っていた)油団のノウハウを教えることに何のためらいもなかったのです。3000万の作業場に、耐用年数等入れて1500万を30年かけて捨ててきたことが油団をやる事だと思っています。やればやるほど赤字になります。

福島原発事故で電力不足になるという事で、大騒ぎになり、今夏をどう過ごすか、グッズ探し等で取材が来て、(テレビは全局来た)毎日のように取材を受けました。ピークが過ぎると、思い出したように夏頃取材があります。そして、テレビで放送されないと油団は出ません。油団以外の仕事という、親鸞聖人の御絵伝、足羽神社の掛け軸修復、べにやの掛け軸(半年かかりました)だけです。



今、東京でギフトショーがあり息子が行っていますが、本日の福井新聞に掲載されているそうです。私どもの「はな油団」と勝手に名づけたもの、岩野さんの「とびこむ」という藍染を散らして使ったもの、長田さんの水玉、五十嵐さんの打って出来る変わったものと一緒に展示しております。こういう変わったこともしていけないといけない時代なのかなと思いました。

ご清聴ありがとうございました。

幹事報告



川手 博明 幹事

来週9日は国際交流座談会(夜間例会) 18:30 開会点鐘、会場は鯖江商工会議所 4階大ホールです。15分前にはお越しください。

本日2月度定例理事会を開催します。例会後に事務局へお集まりください。議題は鯖江北RCの友好クラブ「尼崎東RCとの姉妹クラブ締結の件について」が主な議題です。

合同合併協議会の時に廃止事業になりました「こころの電話」について、合併先の鯖江RCにもう一度協賛いただけないかと打診がありました。本日その話をしに、PM 2時に担当者が来られます。理事会で協議という形になります。

「夢の懸け橋・アジア太平洋プロジェクト事業」ですが、鯖江RCの名前が2500地区、2660地区、3421地区では、有名になっております。

来年度役員の方からの要望で、クラブ活動報告書の写真をもう一度撮りなおしたいという事で、前回撮ることが出来なかった方は撮って帰っていただきたいと思ひます。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

ここにBOX報告

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 大島 恒彦 会員
牧野会員の卓話に期待して | 野呂 和夫 会員
勤続表彰を頂いて |
| 岩尾 顕治 会員
雪も今日はいっぶくすね | 瀧谷 えみ子 会員
" |
| 黒田 敏夫 会員
腰が痛いです | 窪田 健一 会員
" |
| 吉田 俊博 会員
牧野会員の卓話楽しみに | 牧野 友美 会員
" 卓話をさせていただきます |
| 大橋 良史 会員
" | 深見 泰和 会員
勤続表彰を頂いて |
| 酒井 芳則 会員
" | 梅田 吉臣 会員
" 牧野会員の卓話楽しみに |
| 岡本 圭子 会員
" | 橋本 政宣 会員
誕生祝を頂いて |
| | 園 幸雄 会員
誕生祝いと勤続表彰を頂いて |

小計 ¥ 35,000
累計 ¥ 889,000

日本事務局からのお知らせ
2018年2月のレートは、1ドル=110円です
(2月レート適用は、2月1日(木)以降に弊局口座へ着金対象)